



パレスチナのピアニスト

2025/11/12 WED [昼の部]14:00~ [夜の部]18:30~

豊中市立市民公益活動支援センター(庄内コラボセンター1F)

各回定員20名・入場無料・申込不要

About the film

モハメド・“ミシャ”・アーシェイクは才能あるピアニストで、ピアノを始めてわずか3年後の13歳で国際ピアノコンクールにて優勝を果たした。父はパレスチナ人、母はロシア人で、イスラエルと紛争を抱えているパレスチナ自治区のラマッラに住んでいる。ピアノの先生はロシア出身のユダヤ系イスラエル人で、ピアノのレッスンを受けるため、時に3時間かけてエルサレムに通っている。映画はミシャの13歳から17歳の4年間を追う。

原題:The Pianist from Ramallah 制作:2020年/イスラエル 配給:ユナイテッドピープル 時間:61分

監督:アヴィダ・リヴニー プロデューサー:エイタン・エヴァン、ウディ・ザンバーグ 撮影:ネイエフ・ハムド 編集:ニリ・フェラー

▶トヨカツcinemaは、多様化する地域課題・社会課題について、映画をきっかけに知り、語り合う場です。来場特典としてマチカネポイントをプレゼントします。お気軽にお越しください。

<といあわせ>

豊中市立市民公益活動支援センター（運営団体:NPO法人とよなかESDネットワーク）

〒561-0833 豊中市庄内幸町4-29-1（庄内コラボセンター1F）

電話:06-6398-9189 FAX:06-6398-9209 メール:toyonaka.npo@jcom.zaq.ne.jp



12月上映作品：

バベルの学校

【とよなかシネコン2025参加作品】

アイルランド、セネガル、ブラジル、モロッコ、中国…。世界中から11歳から15歳の子どもたちがフランスにやって来た。これから1年間、パリ市内にある中学校の同じ適応クラスで一緒に過ごすことになる。24名の生徒、20の国籍…。この世界の縮図のような多文化学級で、フランスで新生活を始めたばかりの十代の彼らが見せてくれる無邪気さ、熱意、そして悩み。果たして宗教の違いや国籍の違いを乗り越えて友情を育むことは出来るのだろうか。そんな先入観をいい意味で裏切り、私たちに未来への希望を見せてくれる作品。

原題:La Cour de Babel 制作:Les Films du Poisson、Sampek Productions/2013年/フランス 共同製作:ARTE France Cinema 配給:ユナイテッドピープル 時間:89分

監督:ジュリー・ベルトウチェリ 音楽:オリヴィエ・ダヴィオー 編集:ジョジアンヌ・ザルドーヤ

2025/12/10 WED

14:00～, 18:30～



1月上映作品：

TERRA ぼくらと地球のくらし方

【とよなかシネコン2025参加作品】

2021年、世界中がパンデミックで混乱の中、パーマカルチャー（人と自然が共に豊かになれる方法を考え、自らの生活や、地域社会をデザインしていくこと）に魅了された夫婦が一歳の息子を連れて日本各地とアメリカ西海岸へ撮影の旅に出た。共生革命家のソーヤー海と一緒に、より良い世界をつくるために活動するパーマカルチャーの実践者（ヒーロー）達に会いに行こう。

制作:TUP Media & ぐらしのね/2023年/日本 時間:102分

監督:木多伸明 音楽:イノリノネSTUDIO キャスト:ソーヤー海、臼井健二、Marisha Auerbach、設楽清和、カイル・ホルツヒューター、たいら由以子、Antonio Roman-Alcala、酒匂徹、Dag Joe Sam Maria Bullock、川村若菜 & 大村淳、本間フィル・キャッシュマン、Glenn Hurlehy、石田紀佳、Ole Nelson

2026/1/14 WED

14:00～, 18:30～

